

武雄河川事務所の取り組み

わかりやすい河川情報提供（九州川標プロジェクト）

河川情報といっても、大事な情報が必要なときに流域のみなさんへきちんと伝わらないと、**イザというときに適切な行動**が取れません。

そこで、以下の7つの考え方で取り組みを進めています。

- ① 言葉を分かりやすく。ひと目で分かる工夫を。
- ② 情報はひとまとめに、使いやすく。
- ③ 役に立つ情報を届ける。
- ④ 使えるものを有効に活用し、伝える手段を増やす。
- ⑤ ふだんから情報の共有を。
- ⑥ 住民の声に耳を傾け、常に改善を。
- ⑦ 人から人への情報伝達。

① 言葉を分かりやすく。ひと目で分かる工夫を。

専門用語はできるだけ使わず、わかりやすい言葉と簡潔な表現にし、大切なことが適確に伝わるようにします。

ダム情報板の表現を改善



従 来



改 善 後

※ダムがどういう状態なのかわからない。
※何に注意するのが不明。

その他改善例



ポンプ場の運転状況を知らせる警告灯を設置



回転灯設置状況【遠景】



回転灯設置状況【近景】

① 言葉を分かりやすく。ひと目で分かる工夫を。

危険度レベルを現地に表示



松浦川右岸13k000付近（山崎排水樋管）

河川水位の
状態を危険
度に応じて
5段階表現

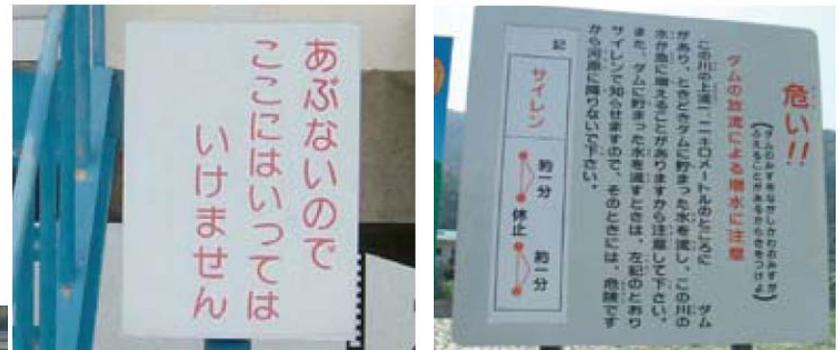


解説標識の設置



徳須恵川右岸3k800付近（護岸）

川の標識デザインを改善



従 来



デザインを
工夫して
分かり易く

改 善 後

② 情報はひとまとめに、使いやすく。

必要とされる情報を整理しまとめ、短時間で活用でき利用しやすいようにします。

防災関係の情報を1つに統合

国土交通省 道路情報 災害救助 地震・津波 佐賀県 インフラ 市・町 などなど...

全44種類のホームページを統合

九州防災ポータルサイト(佐賀エリア)の作成 (URL : <http://202.61.25.130/bousai/portal/beta/index.html>)

九州防災ポータルサイト(佐賀エリア)

～佐賀県ならびに九州北部を中心とした防災に関する各種情報へのリンク集を提供します～

地図から選ぶ

気象情報 海象情報 地震・津波情報 災害・被害情報 河川情報 報道・新聞社 電話・通信 道路・交通情報 災害救援情報

市町村・自治体 お役立ち情報

気象情報

天気予報や警報・注意報、台風情報、レーダーデータなどの気象情報を提供します。

- 天気図 気象庁が提供する実況天気図(3時間毎更新)
- 気象衛星画像 気象庁が提供する気象衛星受信画像
- レーダー・降雨ナウキャスト 気象庁が提供する九州地方(北部)のレーダー・降雨ナウキャスト画像
- 降水短時間予報 気象庁が提供する九州地方(北部)の解析雨量・降水短時間予報情報
- 気象情報 気象庁が提供する佐賀県の気象情報
- 気象警報・注意報 気象庁が提供する佐賀県の気象警報・注意報
- 台風情報 気象庁が提供する台風経路図情報
- アメダス 気象庁が提供する佐賀県の地域気象観測システム
- 天気予報 気象庁が提供する佐賀県の最新天気予報
- 雨量レーダー 国土交通省が提供する九州地方のリアルタイムレーダー雨量画像
- 落雷情報 九州電力が提供する九州北西部(長崎・佐賀)の雷情報

関係機関毎に提供していた防災情報を1つにまとめることで、情報が取得しやすくなっています。

※今後、このポータルサイトについて、河川情報モニターをはじめ、様々な方々から意見を伺い、改善すべき点は改善していきます。

③ 役に立つ情報を届ける。

川の洪水予報の提供や、携帯電話に自動的にメールが配信されるなど、防災に役立つ情報が届くようにします。

川の水かさが増えると「携帯電話」にメールが届きます

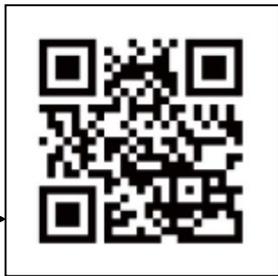


- 1) 九州地方の雨や水位の情報を自動で配信。
- 2) 雨量1174箇所、水位758箇所の中から、気になる地点を自由に選択可能。
- 3) アラームメールの基準となる値を自由に設定可能。
例) 時間雨量△△mm以上でメール受信
水位□□m以上でメール受信 など

4) 登録手順

1. 空メールを送信

《アドレス入手方法は2通り》

- 2次元バーコード → 

- 直接入力 → kasenalarm-info@qsr.mlit.go.jp

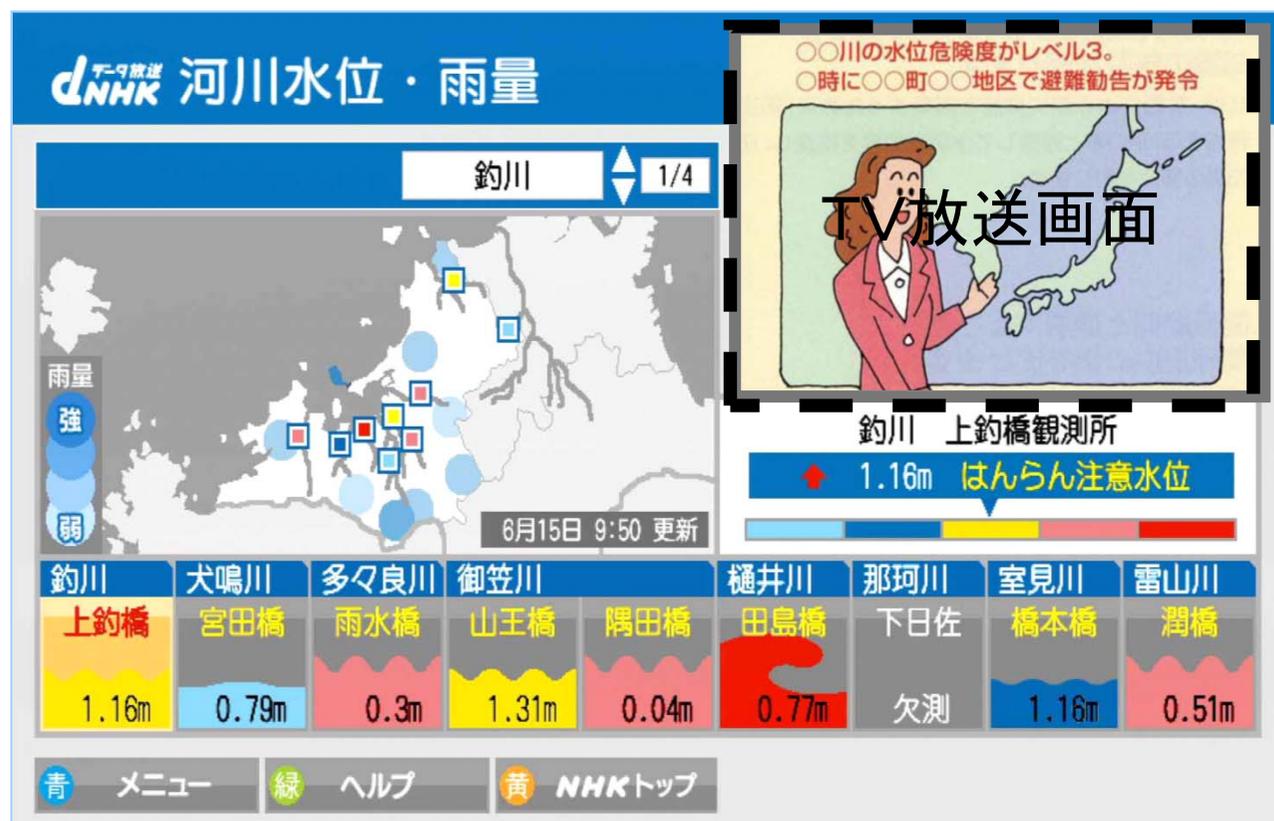
2. 登録案内メールにしたがい設定。



④ 使えるものを有効に活用し、伝える手段を増やす。

テレビ放送や防災無線など、既にある設備の有効活用を図ります。また、地上デジタル放送による情報提供など、情報を伝える手段を増やします。

「テレビ」で川の情報を確認できます



水位・雨量データは、10分毎に更新

アクセス方法

(地上デジタル放送) NHK ▶ TVリモコン **d** ボタン ▶ 河川水位・雨量

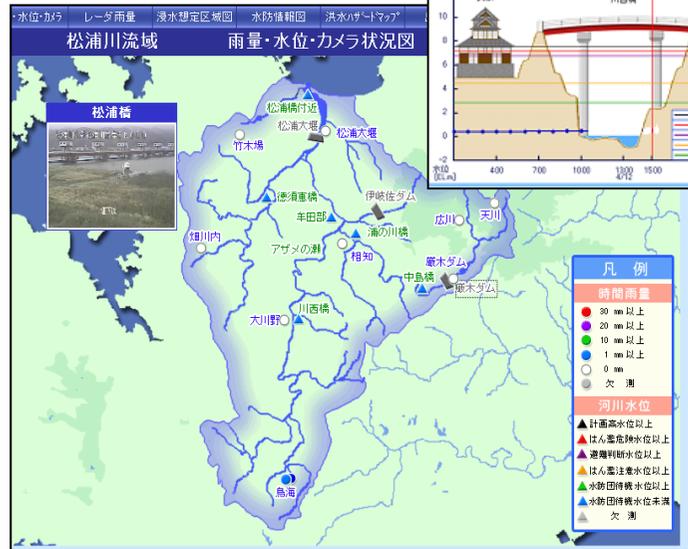
④ 使えるものを有効に活用し、伝える手段を増やす。

ホームページ [SATRIS]



(<http://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/bousai/>)

松浦川流域
六角川流域
が閲覧可能



水位・雨量
現地映像

携帯電話 [さかの川の防災情報]



水位・雨量
数値データ

■レメータ水位

川西橋 (国河川)
松浦川
04/07 11:10 現在

更新

現在水位: 0.50m

水防団待機水位: 2.90m
はん濫注意水位: 4.50m
避難判断水位: 6.80m
はん濫危険水位: 7.20m

■1時間履歴

水位m 増減

11:10 0.50 →
11:00 0.50 ↑
10:50 0.49 ↓
10:40 0.50 →
10:30 0.50 →
10:20 0.50 →
10:10 0.50 →

■12時間履歴

水位m 増減

11時 0.50 →
10時 0.50 →
09時 0.50 →
08時 0.50 ↓
07時 0.51 →
06時 0.51 →
05時 0.51 →
04時 0.51 ↑
03時 0.50 ↓
02時 0.51 →
01時 0.51 →
00時 0.51 →

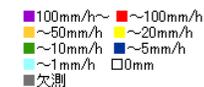
雨量
レーダ

■国交省レーダ(佐賀県)
4/7 10:35 現在

更新



静止画面に切り替え
(※アニメーションが動かない場合はこちらへ)



⑤ ふだんから情報の共有を。

日頃から流域のみなさんや市町村とコミュニケーションを図り、川に関する情報を共有できるようにします。

巖木ダムの働きを学習できます（随時受付中）

①ダム操作室(概要説明)



①ダム操作室(流水模型)



ダムの流水模型を使って、洪水の調節を実演！

出水時の様子



②ダムの頂上から高さを実感



ダムの中はとっても涼しい！

③ダムの中のトンネル



〇〇川危険箇所状況【〇月〇日〇時〇分時点】



ダムで河川の水量を調節しなかった場合の推定水位

今回の大雨での観測水位

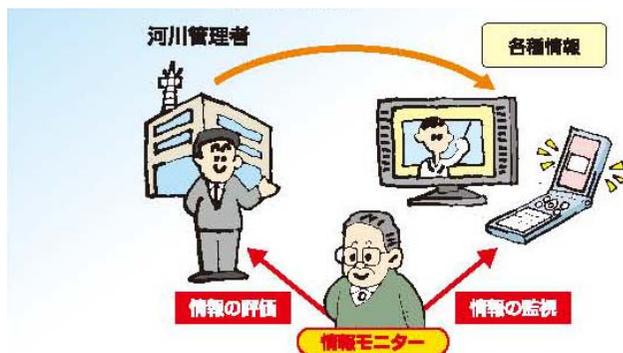
⑥ 住民の声に耳を傾け、常に改善を。

地域みなさんに情報が伝わっているか、正しく理解されているかを把握し、改善を図ります。

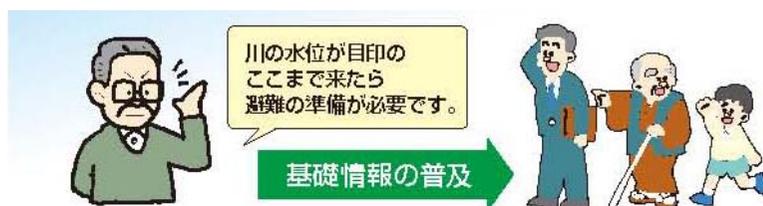
住民の方から川の情報について意見などを頂いています

■設置の主旨

- ・河川やダム情報がきちんと伝わっているかを点検し、常に改善を重ねていく



- ・身の周りが浸水した時に市町村などに知らせてくれたり、自分がモニターする河川や防災知識を周りの人に伝える



平成24年度モニター数 合計27名

松浦川水系	松浦川	7名	六角川水系	六角川	9名
	徳須恵川	4名		牛津川	5名
	巖木川	2名		計	14名
	(巖木ダム)				
	計	13名			

■主な意見

- ・大雨時はテレビ・ラジオ等によるこまめな情報提供が欲しい。
- ・携帯の情報は出先でも見れるので便利であるが、操作性を向上させて欲しい。
- ・現地に設置している危険度レベル表示はわかりやすい。
- ・アラームメールは良いので、いろいろ他人に紹介した。



住吉神社(伊万里市南波多町水留)での現地意見交換写真左側の石碑は、過去の浸水を示す記念碑 (H24.1.30松浦川モニター会議)



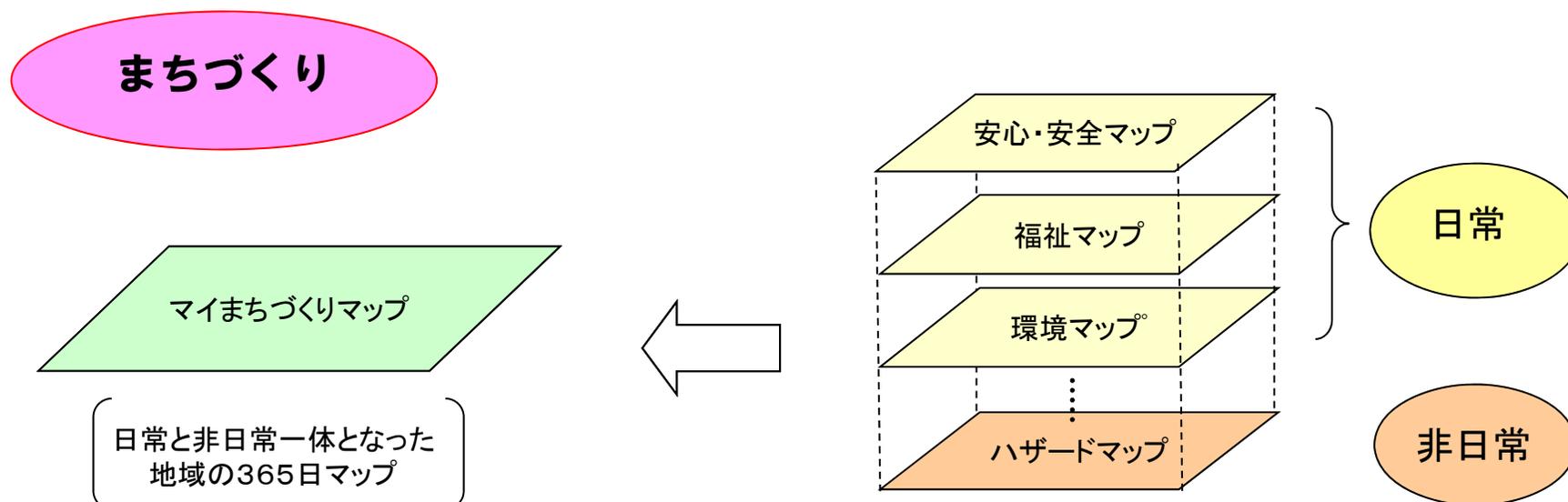
危険度レベル表示のある排水樋管の前で図を使った説明 (H24.1.31六角川モニター会議)

⑦ 人から人への情報伝達。

地域のみなさんから河川管理者が情報を得るしくみや、地域のみなさん同士で情報が共有されるしくみの充実を図ります。

防災まちづくり支援を行っています

ハザードマップを活用し、危機管理の観点から普段のまちづくりを検討。防災や防火など地域の各種マップと併せて工夫。



キーワード:住民自ら作成すること!!

分析

・あるべきまちの姿が見える

⑦ 人から人への情報伝達。

地域のみなさんから河川管理者が情報を得るしくみや、地域のみなさん同士で情報が共有されるしくみの充実を図ります。

防災まちづくり支援を行っています（マイ防災マップ作成）

地域のマイ防災・
安心安全マップ

防災・安心安全に関するアイコン

- | | | | |
|--|--|---|---|
|  避難場所 |  排水ポンプ場 |  街灯 |  バス停 |
|  公民館分館 |  排水樋門・樋管 |  通学路 |  病院 |
|  災害情報拠点 |  防火水槽 |  公衆電話 |  広場 |
|  水防倉庫 |  消防ポンプ格納庫 |  信号 | |
|  公衆電話 |  消火栓 |  危ない交差点等 | |

⑦ 人から人への情報伝達。

防災まちづくりの支援を行っています（防災サイン設置）

松浦川流域：伊万里市水留地区（平成24年3月15日）
～H18.9出水の実績浸水深を表示～



地元の小学生の皆さんにも、避難について学んでいただきました

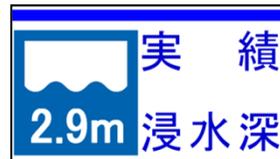
松浦川流域：伊万里市宿地区（平成23年3月22日）
～H2.7出水の実績浸水深を表示～



地元の小学生の皆さんを対象に、防災教室とセットでサインの設置を実施しました

防災サインとは？

洪水時における浸水・避難情報を表示します



洪水を示すサインは、実際の浸水深の道路面からの高さに合わせて設置します

避難所への方向を示しています



「避難所」を示すマーク(緑)

「洪水」を示すマーク(青)



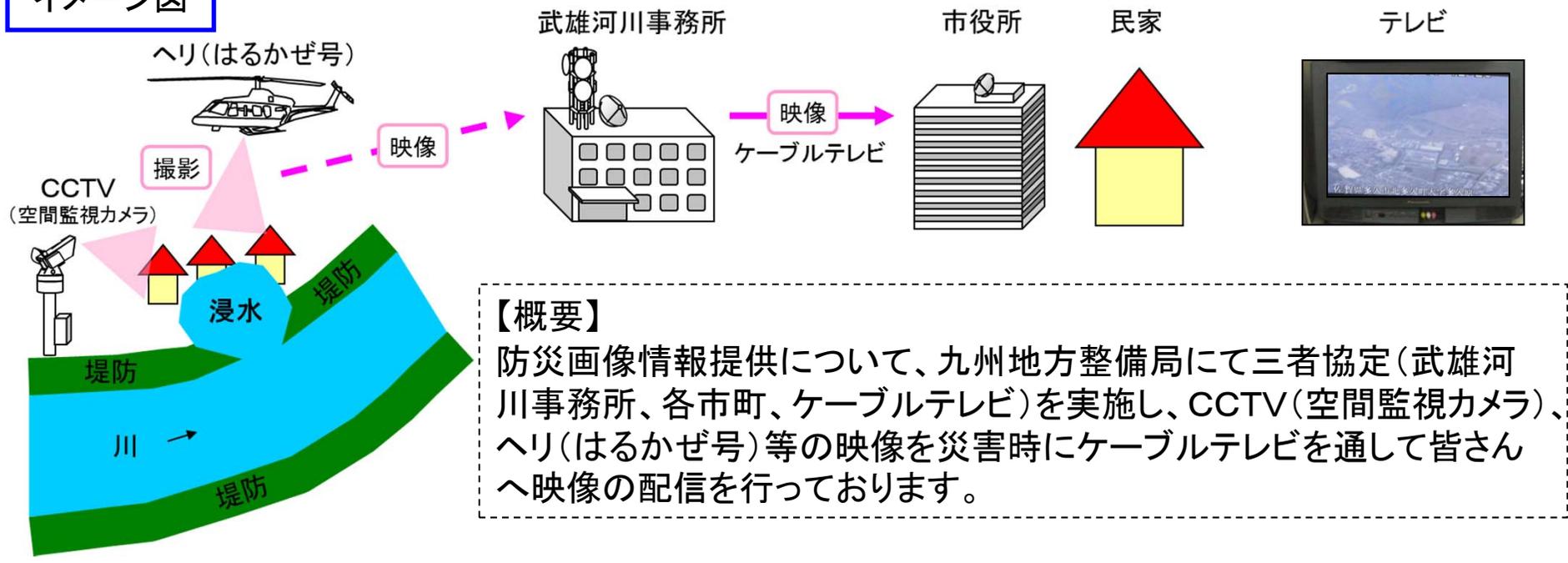
「洪水ハザードマップ」に示されている洪水時の地区の避難場所名を示します

「実績浸水深」とは、この地域における平成18年9月の洪水で記録した実績の浸水深を表したものです。

その他

ケーブルテレビの活用事例

イメージ図



【概要】

防災画像情報提供について、九州地方整備局にて三者協定(武雄河川事務所、各市町、ケーブルテレビ)を実施し、CCTV(空間監視カメラ)、ヘリ(はるかぜ号)等の映像を災害時にケーブルテレビを通して皆さんへ映像の配信を行っております。

映像の配信状況

- 多久市防災訓練
(平成22年6月6日実施)
 - ヘリ(はるかぜ号)
 - CCTV(空間監視カメラ)
- 各映像の配信訓練を実施



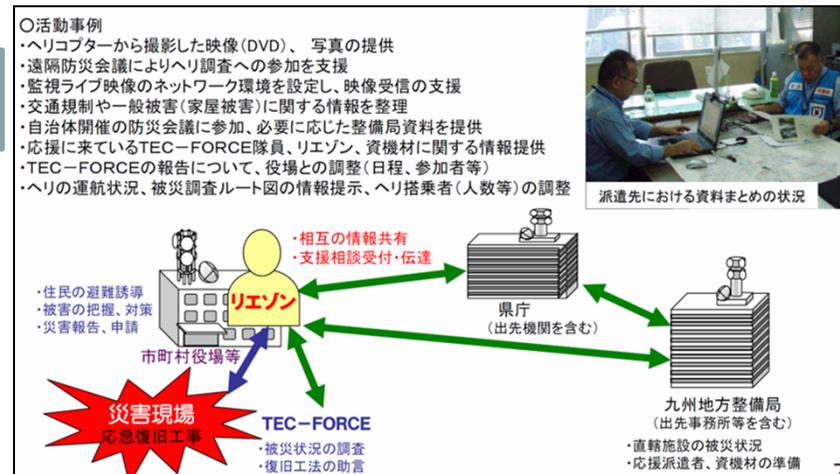
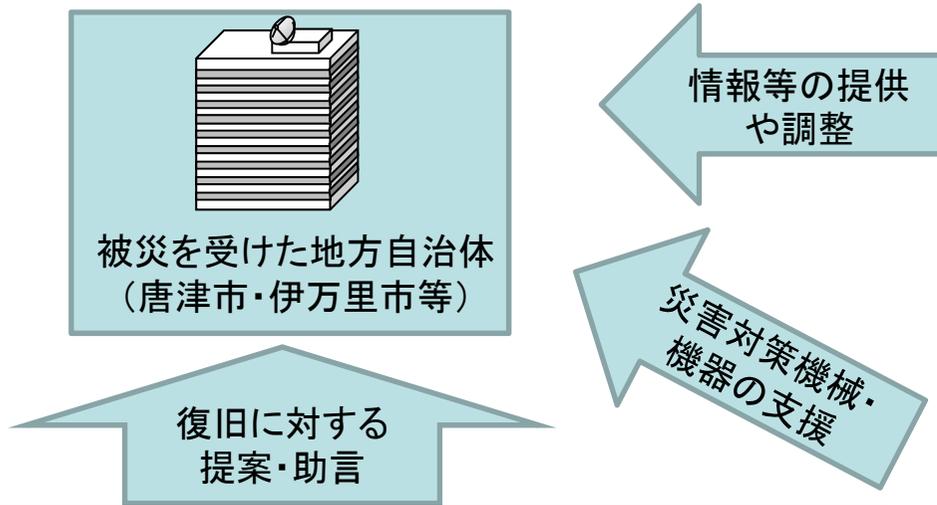
- 武雄市防災訓練(平成23年9月4日実施)
- 訓練当日に解説等の映像配信を実施



その他

大規模災害に備えた自治体との連携

大規模な災害が発生し、また発生するおそれがある場合の応援に関する内容等を定めた「大規模な災害時の応援に関する協定」を松浦川流域市町（唐津市・伊万里市・武雄市）と平成23年度にそれぞれ締結しました。



家屋の下が空洞

被災箇所写真

実施されている応急復旧では家屋の下が空洞で安全ではないため、接近している台風に備え右図の工法による補強を助言

◆役場を訪問し、被災箇所の調査結果を報告

後良川 応急復旧計画 (竜ヶ崎町柳春田町田家地区)

応急復旧改良案

水上流刺身部を押しこめ (防災工法の改良案)

①ヘリコプター

②排水ポンプ車

③照明車

被災箇所夜間の作業及び監視用の照明

④応急組立橋

⑤ロボQ

被災箇所の無人化施工用機械

⑥環境整備船

環境整備船「海輝」：流木等の回収

流竹木の浮遊状況

回収した流竹木